

本号の記事

- 第71回全国大会（山口大会）概要
- SCOOP
第3分科会はワールド・カフェ方式
- 全国大会会場案内
- 本部活動報告

2018

協会ニュース 増刊号



藩庁門つつじ（山口市）

写真提供：（一社）山口県観光連盟

平成30年3月1日発行

全国公立高等学校事務職員協会

<http://zenjikyو.jimdo.com/>

事務局：茨城県立並木中等教育学校

電話：029-851-1346

住所：茨城県つくば市並木4-5-1

第 71 回 全国公立高等学校 事務職員研究大会 (山口大会)

1 期日・会場

(1) 全国理事会 平成 30 年 7 月 25 日 (水) [セントコア山口](#)

(2) 研究大会 平成 30 年 7 月 26 日 (木) ~ 27 日 (金)

- ・ 全体会 [山口市民会館](#) (大ホール)
- ・ 第 1 分科会 //
- ・ 第 2 分科会 // (小ホール)
- ・ 第 3 分科会 // (展示ホール)

2 日程

時刻 月 日	9		10		11		12		13		14		15		16		17		会場		
		20									40		40	50		40	10	20			
7月26日 (木)					受 付		開会式 表彰式		休 憩		文 部 科学省 講 話		休 憩		全 体 会 (記念講演)		休 憩		総 会		山口市民会館
7月27日 (金)		受 付	分科会 (前半)				休 憩		分科会 (後半)						休 憩・ 移 動		閉 会 式				

第 70 回石川大会では、心温まるおもてなし、きめ細やかな運営、そして山口県視察団へも心配りをいただき大変ありがとうございました。山口大会でも見習いたいと思います。

第 71 回山口大会は、平成 30 年 7 月 25 日から 27 日まで、山口県山口市で開催されます。多くの皆さんが宿泊される山口市湯田温泉では、白狐が傷を癒すため足をつけていた池から温泉が湧き出たという伝説を持つ「美肌の湯」がお待ちしております。今以上に美女美男となられることでしょう。お酒が好きな方には 500 円で地酒 3 種類を飲むことができる「山口地酒利き酒セット」があります。組み合わせを変えて数セット頼めば山口の地酒を満喫できること間違いなし。スイーツ好きには「白狐アイス」もあります。

大会会場の山口市は、室町時代に西の京として花開いた大内文化や明治維新の史跡があります。大内文化に関するものは、会場すぐ近くの山口サビエル記念聖堂や少し歩いたところにある国宝瑠璃光寺五重塔周辺の室町時代の史跡、明治維新に関するものでは、県庁の敷地内にある旧山口藩庁門、そして井上馨、伊藤博文、三条実美など幕末から明治にかけて活躍した人々や総理大臣、外務大臣の書を一同に展示した菜香亭などがあります。昔懐かしの SL 乗車や瓦そばを食べることもおすすめです。お土産に迷ったらぶるんとした口当たりで後口もあっさりしている外郎（ういろう）はいかがでしょう。

今年は、明治改元から 150 年にあたる年です。世界遺産の明治日本の産業革命遺産「萩・5つの資産」をはじめ多くの観光地が山口県内に点在していますので、大会終了後の土日を利用し観光してください。7 月 28 日、29 日には多くの人気アーティストが出演し、2 万人以上が集まる中国地方最大規模の野外音楽イベント「ワイルド・バンチ・フェス」が山口きらら博記念公園で開かれます。この関係で山口大会の宿泊は、あっせんする旅行会社へ早めに予約をお願いします。

山口大会では、記念講演から分科会まで、実務に通じる研修内容となっています。多くの会員の皆さんが山口へ来られることを山口大会実行委員会一同お待ちしております。

「ええお湯が」「おいしいもんが」「ええとこが」ようけあるんちゃ。おいでませ山口へ

全体会（記念講演）「 未定 」

講師

小野田 正利 氏（大阪大学大学院人間科学研究科教授）

講演概要

生徒のふるまいや歓声・砂ぼこり・エアコンの音・植栽・部活をめぐるトラブルも多くなり、近隣住民からの苦情が増え続けている。「公共施設だから」、「昔からあったから」という理屈が通らなくなっている現在、紛争やトラブルを少しでも緩和して共存していくためには、何が必要か？

著書

『教育参加と民主制—フランスにおける教育審議機関に関する研究』

『悲鳴をあげる学校—親の“イチャモン”から“結びあい”へ』

『親はモンスターじゃない!—イチャモンはつながるチャンスだ』

『先生の叫び—学校の悲鳴』など多数。

2017 年に『「迷惑施設」としての学校—近隣トラブル解決の処方箋』を出版。

第1分科会 学校組織マネジメント ―学校経営への参画―

<午前の部>

○ 研究発表

(1) 学校に勤務する教職員の多忙化解消に向けた取組

静岡県立清水東高等学校 主任 鈴木 恒央
静岡県立島田商業高等学校 主任 石割 亮太

静岡県公立高等学校事務職員協会が、平成25年から実施した「学校に勤務する教職員の多忙化解消に向けた取り組み」について発表します。取り組み内容は、①事務職員協会内に「多忙化解消特別委員会」を設置、②全教職員から多忙化解消アイデアを募集し意見を集約、③校長協会、副校長・教頭会、事務職員協会で組織する「管理職連携委員会」により、管理職の連携体制の強化と多忙化解消に取り組んだことの三つが挙げられ、多忙化解消のアイデア等を県教育委員会に強力に要望する枠組みが確立され、要望事項の多くが実現されました。

(2) 事務ミスゼロ！～仕事を上手に進める学校事務マニュアルについて～

秋田県立湯沢翔北高等学校 主査 高久 豊
秋田県立羽後高等学校 主事 田口 尚滉
秋田県立雄物川高等学校 事務長 鎌田 悟

秋田県では、平成15年度から「学校事務」の採用区分が廃止となり、知事部局からの出向や新規採用職員の配置数の増加により、学校事務独自の専門性や高いスキル等の継承が課題となっています。また人事異動時においては、引継書類やマニュアル等の不在により引き継ぎが円滑に進まないケースが多々見受けられています。そこで、これまで各校で任意に作成していた引継書類やマニュアルを見直し、共同で作成した統一様式のマニュアルを活用することで、事務ミスゼロを目指します。

(3) 賢く使おうSNS！ #コミュニケーションから防災対策まで

千葉県立行徳高等学校 主事 鶴岡 凌

SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）を活用したコミュニケーション、危機管理、防災対策等を紹介します。代表的なSNS（LINE、Twitter、Facebook）の特徴および国や地方自治体による活用事例（防災減災、情報発信）の紹介を行うほか、学校での活用方法として生徒や保護者への情報発信、さらにSNSの運用方針・危険性等についての研究成果を発表します。

<午後の部>

I 基調講演

仮 題 「学校における働き方改革の推進」
～長時間勤務の縮減と学校組織運営マネジメント～

講 師（案） 中央教育審議会初等中等教育分科会 学校における働き方改革特別部会委員 妹尾 昌俊

II シンポジウム

仮 題 「学校における働き方改革と事務職員が果たすべき役割」
～組織マネジメントを通じた学校経営への参画～

パネリスト ① 中央教育審議会初等中等教育分科会
学校における働き方改革特別部会委員 妹尾 昌俊
② 山口県立豊北・下関北高等学校 校長 竹村 和之
③ 株式会社西京銀行 人事課長 松村 政宏

○ 問題提起

国を挙げて働き方改革への取り組みが行われ、さまざまな企業や団体で働き方改革の実践が具体化している。文部科学省は、「学校現場における業務改善のためのガイドライン」及び「学校現場における業務の適正化について（通知）」等を平成 27 年 7 月に策定し、学校の業務改善に取り組んでいたところであるが、看過できない長時間勤務の実態改善に向けて「学校における働き方改革に係る緊急提言」を行った。そのような中で、行政事務を担う事務職員も、各自治体でさまざまな働き方の見直しが議論されている。

学校における働き方改革は、教職員が一体でその実現に取り組んでこそ実効性が期待できるものと考えられる。事務職員の働き方改革を考えたとき、適正な勤務時間管理の下で、事務室がチームとして組織的に業務に取り組んでいく姿勢や、少ない人数でも相互にカバーしあえる体制の構築など事務組織のマネジメントが重要と考えられ、公務能率と行政サービスの向上、学校教育の充実改善のため、組織的な働き方の見直しと、学校経営への参画が必要と考えられている。

事務職員の働き方の見直しと果たすべき役割の検討にあたっては、児童生徒の学習環境の維持向上と学校教育の改善・充実のため、教育職員やその他の職員との相互理解の下、学校全体で組織的に取り組んでいかなければならない。そこで、本全国大会において、学校における働き方改革と事務職員が果たすべき役割について、パネリストとの意見交換を行うとともに、会場参加者からの意見や質疑応答を通じ、学校運営と組織マネジメントによる事務職員の学校経営への参画をシンポジウムで考察するものである。

○ 討議の 3 本柱

- 1 学校職員の勤務時間管理の実態とその改善に向けた取組
- 2 組織マネジメントを通じた学校経営への参画
- 3 学校における働き方改革で事務職員が果たすべき役割

第2分科会 業務の改善と効率化 ―実践と提案―

<午前の部>

○ 研究発表

(1) A L T 事務の手引き～はじめての担当者のために～

宮崎県立高千穂高等学校

宮崎県立五ヶ瀬中等教育学校

語学指導等を行う外国青年招致事業（JETプログラム）を活用して、宮崎県内の県立学校においても多数のA L Tが配置されています。

私たち事務職員には、A L Tが安心して生活できるよう給与・服務などの適切な事務処理が求められますが、宮崎県では知事部局との人事交流も盛んに行われ、はじめて県立学校に配属される事務職員も少なくありません。

このことから、平成18年度にA L T事務を担当する職員向けの記載例等を盛り込んだ分かりやすい手引書を作成し、最新の手引書として活用できるよう継続して研究を行いました。

(2) 就学支援金～事務処理の効率化について～

石川県立金沢泉丘高等学校 主任主事 町 賢司

平成26年度より公立高等学校において就学支援金の制度が導入され、その制度の対象となる生徒が年々増加しており、授業料無償化の時期にはなかった申請書類の回収、チェックやデータの管理など、学校事務の業務への負担が大きくなっています。

そこで、業務の効率化を図るため、保護者への説明や申請書類の回収方法、申請書類の未提出者への対応など、各学校で工夫している事例をアンケートとしてとりまとめ発表します。

(3) 「ワーク・ライフ・バランス」の実践～パソコンソフトの活用法 旅費編～

北海道旭川養護学校 事務主任 寺田 和格

北海道旭川高等支援学校 事務職員 南川 勇大

近年、長時間労働が問題となり、その対策として「ワーク・ライフ・バランス」という言葉を良く耳にします。国及び北海道の「ワーク・ライフ・バランス」のこれまでの歴史と現状、私たちが勤務する事務室の業務をどのように処理すれば「ワーク・ライフ・バランス」を実践出来るのかを研究しました。

多くの事務処理の中から特別支援学校では特にウェートの大きい旅費事務に焦点を絞り、さまざまな種類の書類をエクセルの活用により旅行命令から旅費の予算管理までを効率的に処理するシステムを作成しました。

旅費の事務処理をシステム化した結果、事務室で得られた「ワーク・ライフ・バランス」の成果について発表します。

＜午後の部＞

Ⅰ 基調講演

- 仮 題 「地域とともにある学校づくりをめざして」～コミュニティ・スクールを導入しよう～
講 師 未定（CSマイスター）

Ⅱ シンポジウム

- 仮 題 「地域と学校との連携、協働の取り組み」
～「コミュニティ・スクール」実践に学ぶ地域連携～
- パネリスト ① 未定（CSマイスター）
② 山口県立周防大島高等学校 学校運営協議会 会長 光田 伸幸
③ 山口県教育委員会 高校教育課
教育調整監（高校改革推進班 班長） 国清 賢一

○ 問題提起

コミュニティ・スクール制度において、保護者・地域住民・教職員らが構成員となる「学校運営協議会」には、学校運営の基本方針を承認するほか、校長や教育委員会に意見したり、教職員人事についても教育委員会に意見具申できたりする権限が与えられている。このように、コミュニティ・スクールは、学校と地域住民等が力を合わせて学校の運営に取り組むことが可能となる「地域とともにある学校」への転換を図るための有効な取り組みだが、その導入状況は公立小・中学校で3,000校に達しているのに対し、高校・特別支援学校では未だ76校である。（平成29年4月1日現在。文科省）これは、高等学校においては必ずしも地域の方がその地域にある学校に在学しているとは限らないことに因ると思われるが、平成29年度からは法改正により地方自治体には「学校運営協議会」の設置が努力義務となっており、いずれは全ての学校での導入が見込まれる。

これまでも市町村開催のイベントに参加、地域企業との連携を行い地域の特産品の商品開発に関わったり地域の防災拠点として避難訓練等を自治体と合同で実施したりするなど、地域と連携している学校は多いが、本格的に学校と地域がパートナーとして連携・協働による取り組みを進めていくためには、目標やビジョンを共有することが重要である。また、学校ごとに創意工夫が求められとともに、常に業務改善や効率化を図りながら携わることになる。

では、コミュニティ・スクールに、私たち事務職員はどのように関わるのか。学校運営協議会の設置が努力義務化されているにも関わらず制度への理解が不十分ではないのか。

そこで、先駆けて導入実践している方をパネリストに迎え、コミュニティ・スクールの実態について紹介していただく。

シンポジウムでは、導入している学校の実践例を分析し、導入に向けての課題と講じた方策などを提示していただく。先進的な取り組みをしている山口県からコミュニティ・スクールの導入推進に向けたスキルなどを学び、CSマイスターからは運営上のアドバイスをいただき事務職員の関わり方を習得する。

○ 討議の3本柱

- 1 地域が学校の応援団となるような取り組みについて
- 2 地域の要望と学校のビジョンとの差違による実態とその課題
- 3 コミュニティ・スクールにおいて期待される事務職員の役割

第3分科会 今日の課題への提言 ―多様な視点からの学校づくりを考える―

<午前部>

○ 研究発表

(1) 多忙感解消に向けた、カイゼン活動について

～カイゼンって日常（日常＝過去の例）を疑うことからスタートする???～

鳥取県

学校教育現場に寄せられる期待・要求の多様化等から、多くの業務を抱え、多忙感を抱く現状があります。その中で、より質の高い教育活動を実現するためには、仕事をより効率よく進めていくことが重要であります。

仕事と家庭生活の調和のとれた健康で豊かな生活を送れるよう、仕事のムリやムダを削り、求められる成果を最小限で合理的に達成することを目的として、効率的で持続可能な改善活動を模索しました。

(2) 地震はいつか起きる!? もし、それが今夜だったら・・・

和歌山県立新翔高等学校

主査 辰巳 浩一

和歌山県立田辺工業高等学校

主査 津軽 るみ

和歌山県立新宮高等学校

主査 丸本 宗

和歌山県事務職員協会では平成24年度より「減災研究部会」が発足し、課題の一つでもある会員それぞれの危機意識の差、その“温度差”を無くしていくことを目標としながら、災害シミュレーション演習や家具固定の研修等を行い、災害時に適切な対応が取れるよう研修を続けています。中でも災害シミュレーション演習については、減災研究部員が中心となり、神戸で開かれた災害対策セミナーに参加し、そこで研修した災害シミュレーション演習を学校用にアレンジすることができないか研究し、更に会員の減災に関する意識・知識を高められるよう研究しました。

ミニ講座 《ワールド・カフェ方式》～グループ討議「魅力発見！」に向けて～

全国公立高等学校事務職員協会



<午後の部>

I グループ討議（ワールド・カフェ方式）

討議テーマ 「魅力発見！」

～「チーム事務局」から始めよう 学校経営への参画と次世代事務職員への継承～
カフェ・ホスト 全国公立高等学校事務職員協会、山口大会実行委員会

○ 問題提起

平成29年4月、改正後の学校教育法が施行され、学校事務職員の職務規定が「事務に従事する」から「事務をつかさどる」に改正された。

これにより、学校事務職員は学校経営の参画を担う「学校組織における唯一の総務、財務等に通じる専門職」として位置づけられたといえる。

現在も日常的な業務に専門性を活かし主体的に仕事をする事務職員や組織的にも予算委員会や運営委員会等、学校経営に参画している事務職員はいる。

事務を「つかさどる」のであれば、個々の職務内容を明確にし、更なる事務局の機能拡充に向けて職務に対する責任意識を向上させることが必要なのではないか。

学校事務の専門性を活かして多様な課題に対処できるよう組織力を向上させることこそが、今、求められている「チーム学校」という学校づくりのポイントではないだろうか。そして、近年の採用形態や人事交流から、学校事務の専門性を活かした学校経営への参画を持続していくことが難しくなりつつある昨今ではあるが、すべての学校事務職員が、学校経営に参画する意識を持ち、職務内容を再認識することが重要と考える。また、専門性が高い学校事務という職務だからこそ、その知識と実践の手法を次世代事務職員へ継承していくことが「チーム学校」の形成へとつながる重要な要素であるとも考える。

そこで、山口大会第3分科会では、学校事務職員の職務内容明確化と機能拡充に向けて「魅力発見！」をテーマとした「ワールド・カフェ方式」のグループ討議を行う。

学校経営に参画する学校事務職員の魅力発見・追求をするため、全国協会より「問い」を出題し、参加者はグループの中で自由に意見を出し合い、お互いの思いや考えの背景について探求し相互理解を深める。最後に、出題された「問い」についてグループ討議の内容を発表し、参加者の感想を述べあう。

グループ討議の学びの中から学校経営に参画するための「学校事務を『つかさどる』」意識の向上を図り、次世代事務職員へ継承していきたい。

○ 討議の3本柱

- 1 学校事務職員の専門性と魅力の追究
- 2 学校経営への参画の重要性
- 3 学校事務職員としての技術（知識・手法）の継承

第3分科会はワールド・カフェ方式

山口大会第3分科会では「ワールド・カフェ方式」のグループ討議を行います。

「カフェ」といっても食べ物も飲物もありません。

全国から集まった学校事務職員が、「カフェ」のように仲間同士リラックスして対話することに重きを置いています。

「ワールド・カフェ方式」での討議は、各地で開催されてはいますが、参加者として討議を経験されている方や主催者として関わった方がいる反面、全く知らない方も多々おいでになります。また、主催者側の方針によって討議の方法も様々です。

そこで、山口大会では討議に先立ち、「《ワールド・カフェ方式》～グループ討議「魅力発見！」に向けて～」と題して、山口大会第3分科会に向けたミニ講座を開催します。

ワールド・カフェの参加者は、対話を通じてお互いの持っている知識や経験を伝えることで、刺激しあう機会が生まれます。さらに、移動が自由でオープンな討議なので、発想が豊かで発言も活発になると言われています。

このようにワールド・カフェは対話の中から新しい「気づき」やアイデアが生まれ、お互いの能力やスキルを持ち寄ることで、更なるスキルアップや伝承へとつながる可能性を持っています。

山口大会で、是非、新たな討議方法を身につけてください。

皆さん、大いに学んで、多くの仲間とたくさん対話をして、学校事務を「つかさどる」ことを探求しましょう。そして、分科会テーマである「魅力発見！」へと発展させましょう。

多くの皆さんの参加をお待ちしています。



外観



周辺案内等

①国宝 瑠璃光寺 五重塔



②湯田温泉・足湯



③瓦そば ※写真提供：（一社）山口県観光連盟



本部活動報告

●常任理事会（結城市民情報センター）

1月19日 第2回山口大会合同打ち合わせについて
第3分科会「ワールド・カフェ方式」シミュレーション

●第2回山口大会合同打ち合わせ会（山口市民会館 他）

1月24日～25日 会場視察
山口大会合同打ち合わせ

編集後記

今回の増刊号は、分科会の概要についてお知らせしています。研究発表のコメントも記載しましたので、大会参加希望者が分科会を選択する際の参考になれば幸いです。

開催案内等は協会HPに近日掲載します。大会日程・分科会構成表並びに参加申込方法等をダウンロードできます。**今大会は参加申し込みをインターネットで行います**ので、申し込み方法をよく読んでお申し込みください。次回は大会特集号を7月に発行する予定です。

実は岩手大会の後から「本州四端踏破ラリー」というものに参加していました。岩手県には東端（鮭ヶ崎）があり、次に南端（和歌山県：潮岬）、北端（青森県：大間崎）を踏み、今回無事に西端がある山口県下関市（毘沙ノ鼻）で達成しました。2262人目でした。あなたも山口大会から始めてみませんか。ちなみに自由に到達可能な東西南北は、北海道の宗谷岬と納沙布岬は済んでいるので、八重山諸島の波照間島と与那国島で達成します。（菊地）

◎「協会ニュース」についてのお問い合わせ、ご連絡は次の広報部編集担当までお願いします。

群馬県立太田女子高等学校／菊地

TEL: 0276-22-6651

FAX: 0276-22-4701

mail: kiku-ta@pref.gunma.lg.jp

千葉県立松戸特別支援学校／川島

TEL: 047-388-2128

FAX: 047-388-4781

mail: t.kwshm10@pref.chiba.lg.jp